



Kainan East Rotary

DISTRICT 366

CLUB WEEKLY BULLETIN

事務所 海南市日方1294 海南商工会議所内 TEL (07348) 2-4363
 例会日 毎週月曜日 12時30分 ♣才1 例会のみ 18時30分 於海南商工会議所4F
 会長 吉田隆一 幹事 片山博之 会報委員長 坂上充作

才59回 例会 昭和51年9月20日(月) 於海南商工会議所

1. 開 会 司 会 谷 井 昭 三
2. ロータリーソング 「手に手つないで」
3. 昼 食
4. 出席率 76% 会員総数25名 出席者数19名
前回修正出席率 92%
5. ビジター 長井謙介様(和歌山R.C.) 中 計 夫様(和歌山南R.C.)
垂井芳太郎様(和歌山R.C.) 糸川順治様(海南R.C.)
藤田利治様(和歌山R.C.) 土橋昌和様(海南R.C.)
6. メイキャップ 前窪君、吉田君(9月4日和歌山東南R.C.にて)
中尾君(9月13日東京日本橋R.C.にて)
楠部君(9月14日和歌山R.C. 9月16日和歌山東R.C.にて)

7. 会長スピーチ 前窪直前会長
 久方振りに点鐘に接し昨年度の今頃が思い出された。その節はほんとに皆様にお世話になりました。今では御蔭様で昼食をおいしく頂いています。点鐘ともお別れしたつもりだったが、よもやこんな事になるとは思わなかった。

8. 幹事報告

◎ 例会臨時変更通知

- △ 高石R.C. 10/19(火)を同日12:30~ 於高石市民会館
11/16(火)を同日15:00~ 於新東洋
- △ 泉佐野R.C. 10/14(木)を10/16(土)17:40~
於泉佐野市立社会福祉センター
- △ 串本R.C. 11/2(火)を10/31(日)18:30~ 於ホテル海月

◎ 地区ロータリー情報研究会日時 昭和51年10月19日(火) 9:00~

場所 ホテルプラザ

出席義務者 会長、会員増強委員長、ロータリー情報委員長
 世界社会奉仕委員長、ロータリー財団委員長

“SERVICE” I believe in ROTARY 「奉仕」ロータリーを私は信奉する

◎ 橋本 R. C. 創立20周年記念式典

日時 昭和51年10月10日(日) 13:00~ 場所 橋本市教育文化会館大ホール

9. ニコニコ箱 前窪君(点鐘一発値千金!! 会長代行にて)

10. 委員会報告

◎ 山野ロータリー財団委員長

去16日大阪阪神デパート9Fで財団委員長会議があり参加したが要点を御報告致します。先づ奨学生の選び方に就いて説明があった。才366地区では男性24名女性16名の応募者があったが4/1才一回目はペーパーテスト、才二回目は面接試験で5/6合格者の面接をガバナー事務所で行った。最終合格者は男性4名補欠1名、女性4名である。海南からは西田君が英国留学で合格している。財団では二、三年前から積極的な活動振りで資金作りが急務となっている。昨年度目標は1人50弗だったが45弗が達成している。此れもポールハリスフェローの高額寄附者があったため、余りにもポールハリスフェローに依存し過ぎていないかとの意見が出た。最低1弗でよいと決まったのは10年前の事であり本年度から1人最低10弗に、新入会員は1人50弗にしようとの話だった。1人10弗を以って100%とし強制はしないが目標を50弗にしようとの話だったが最低10弗の線は義務付けられると思う。当クラブの事務局にも、追って通達が入ると思うので財団委員会の会合を近々開き協議したいと思っている。

◎ 奥村会員増強委員長

先日から新入会員の推薦をお願いしていますが本日を以って締切らしていただきますので未だ意中の方がございましたら私の方迄お届け下さい。

11. 会員卓話 楠部賢計君

先日日和歌山 R. C. にメイキャップに行ったが、たまたま親睦活動委員会担当のホールの場を経験した。委員長が10分間テーマに就いての説明を行い各テーブル毎に10分間討論し、各テーブルの代表者が討論内容の報告を10分間で行い計30分間のホールムにしていた。新しい運営方法であるので当 R. C. でも引用しては如何かと思う当日貰った資料を公開したい。テーマ「例会を楽しくするために、

1、基本的な事。

(イ)ロータリーは原点に帰れとか素朴に戻れといわれている。近時理論が尊重され過ぎて、かえって人間性がうすれたと云う反省。更に規則は知っているが、ロータリー精神を知ろうとしない傾向が強い。

(ロ)ロータリーには強制が無く自主性が烈しく求められている割に「運営の妙」に乏しい。

2、例会の在り方。

(イ)例会運営について何の規制もないのに型通りで、格式張って堅苦しくまるで儀式みたいで面白くない。

(ロ)何処のクラブも画一的で、メイキャップの楽しみが無くなった。

(ハ)「今迄こうしてきたから」「他のクラブもそうしているから」と現情追従式に随している。

(ニ)仲間意識、服装、運営の硬直化、卓話等に問題はないか、

(ホ)R. I. として世界のロータリアンに開放されているので例会は徒らに日時、場所の変更、時間延長等すべきでない。

3、例会のムードを害するもの。

(イ)例会の悩みのタネは中途退場と卓話中の私語である。自分達で悩んでいるのなら何故訪問先クラブで慎しめないのか。

(ロ)60%在席すれば出席権利が有ると云うのは、不可抗力による事態に対する救済策としてあるもの。権利を悪用して義務は最底限に果せば良いと云う出席点数稼ぎが一般化した。出席率の形骸化である。

(ハ)そんなに忙がしければ他日メイキャップすべきである。

(ニ)ロータリーは思いやりを大切にす。中途退席や私語で訪問先に対する又卓話者に非礼なる事はすべきでない。

※ メイキャップに行かれた訪問先のクラブの勉強会の運営法に就いて話をされ大変参考になりました。

◎ 会員卓話 前窪紀文君

- 当クラブでは初めてのケースですが会長、副会長が欠席された場合果して誰が代行の任に適しているのか或文献を調べてみた。

(問) 会長および副会長が例会に欠席した場合は誰が司会すべきか？其時出席せる前会長亦是副会長が代行すべきか、或は理事の1人が代行すべきか？理事がするとすれば予め理事の序例を定めておく必要が起ると思うが如何？因みに当クラブ理事中に前会長はおりません。

(答) 会長も副会長も例会に欠席した場合に誰が例会を司会すべきか、と云う事に関しましては、ロータリーの規則には何等規定がありませんが、普通は会長の予め指名しておる人が司会するようになっております。

前会長が理事会におれば其人を予め指名しておくのが普通のようなものです。理事に順位をつけて予め指名する場合がありますが、年齢順にお願いする事もあります。理事全部欠席と云うような場合には幹事、会計、と云う順序にしているところもあります。どこまでも理事および役員の中から司会者をだすべきでしょう。パストプレジデントの経験をロータリーに活かすと云う事がありますがこれはその人のロータリーの経験と知識を会員のロータリー教育に利用すると云うのが主眼でありまして、司会というような事務的なことは、現役の人にさせるべきでありましょう。

- 先程奥村会員増強委員長からも要請がありましたが私は会員選考委員長になっていきますので正会員の資格に就いての文献を調べてみました。

(問) ロータリークラブの正会員となるには如何なる資格が必要ですか。

(答) 国際ロータリーの定款によりますと国際ロータリーに加盟する事の出来るクラブは次のような資格を持っている正会員から成立っておらなければならない事を明確に規定しています。即ち

1. 成年男子である事
2. 人格者である事
3. 業界の名望家である事、
4. 人類社会共存の上に有用であり、かつ一般社会で十分認識されている事業の
(イ)経営主 (ロ)共同経営者 (ハ)会社の役員または支配人 (ニ)自由裁量の権限を持つ業務執行上重要な地位にあるもの (例えば学校長各種組合長、専務理事等)
(ホ)会社その他の地方または支店代表者でその地方では支店の業務に関する全責任を持つもの等のいずれかである事。

5. クラブの区域内で、その職業に自分で実際に従事しておる事。

6. その職場がクラブの区域内である事。

以上の通りでありまして、その資格の一つが欠けていても正会員になれないのであります。

- 職業分類上、建築法に就いて卓話の計画を持っておったのですが時間の都合で省略させていただき、又の機会に致します。

創立時の会長だけにロータリーの勉強の深さの片鱗を伺う事が出来ました。

◎ 会員卓話 松田易己君

商用の為に月一度は東京に出張しているが或得意先に行くとき必ず「ニューモラル」という小雑誌をくれます。低俗な週刊誌を買って読むよりはという軽い気持ちで内容をみたところ中々良い事が書いてありましたので御披露致したいと思う。

発行の目的は道徳の実行によって個人の安全、幸福と共に平和な世界を築くことを目指しており、その学問的な基礎をモラルロジーにしているようです。此の運動は政治、思想、信仰の相違を問わずモラルは一つという考え方で総ての人々と手をつないでいけるといっています。小雑誌の内容から一つを拾ってみますと「人間が自由に使える心、そのあり方によってあなたが向上するのです、

ですから「個人が先か社会が先か」ということはまず個人としてのあなたがやらなければならないことを考えていただきたい、ということです。

社会が悪い、体制が悪い、学校が悪い他人が悪いということばかりを叫んでいても、あなた自身は少しも向上しないでしょう。なぜなら人間の根本は心にあり、あなたの心を自由に使えるのは、あなた自身でしかないのです。そして、その心のあり方で人間は変わるので、あなたはほんとに自由なのです。あなたは自分を向上させようと努力する自由も、またそれをやらない自由もお持ちなのです。

皆様方も此の小雑誌を読む機会があると思いますが此処に何冊か持ってきていますのでよろしければどうぞお持ち帰り下さい。

※ 「四つのテスト」

- 1. 真実かどうか？
- 2. みんなに公平か？
- 3. 好意と友情を深めるか？
- 4. みんなのためになるかどうか？

「四つのテスト」は1933年にシカゴのロータリアンであるハーバート J. テーラー氏が、破産にひんした事業を助ける手段として発案したものであります。

これが大成功を収めたので、国際ロータリーは職業奉仕プログラムの一部として取り入れたのであります。

1954年テーラー氏はその版權を国際ロータリーに譲渡しました。

次回例会案内 昭和51年9月27日(月) 12:30~於海南商工会議所

ゲスト 県企画部長 梅田 善彦氏

昭和51年10月4日(月) 18:30~於海南商工会議所

クラブ協議会 青少年奉仕委員会担当